

6年生『全国学力状況調査』の結果について

4月17日に実施しました「全国学力状況調査」の結果を報告します。6年生は、国語・算数・理科の3教科すべてにおいて良好な結果でした。学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習習慣の改善や学校の教育活動に対してご支援を、今後もよろしくお願ひします。

〈6年国語〉

問題内容(問題数)			正答率(%)	
			6年	
			全国平均	本校
国語A	○成果	言葉の特徴やきまり【敬語】(1問)	56	△66
	●課題	言葉の特徴やきまり【修飾語と被修飾語】(2問)	35	▼19
国語B	○成果	伝記の読み取り・目的や意図に応じて書く(2問)	52	△66

A問題 ○成果・・・言葉の特徴やきまりに関する事項(敬語の使い方)

「相手や場面に応じて適切に敬語を使う問題」の正答率が66%(全国平均56%)でした。これは、相手や場面に応じて適切に敬語を使うことに慣れるように、授業の中で尊敬語や謙譲語をはじめ、丁寧な言い方についてその都度確認してきた成果です。

A問題 ●課題・・・言葉の特徴やきまりに関する事項(修飾と被修飾との関係)

「文の中における主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書く問題」の正答率が19%(全国平均35%)でした。今後は、主語と述語、修飾語と被修飾語との関係をはっきりさせるとともに、「だれが」「いつ」「どこで」「なにを」「どのように」「なぜ」などの文の構成を考えながら書く活動を多く取り入れていきます。

B問題 ○成果・・・伝記を読み、自分の考えをまとめる

「伝記を読んで、心に残ったことについて自分の考えをまとめる問題(2問)」の正答率が66%(全国平均52%)でした。これは、伝記を読んで、自分の経験や考え方などとの共通点や相違点を見つける学習や、自分の考えをまとめる学習に力を入れて取り組んだ成果です。

課題があった問題

5

大山さんは、春休みの出来事について文章を書いたあと、読み返して、……部と——部とのつながりが合っていない文があることに気づきました。次の【春休みの出来事の一部】をよく読んで、あとの（問い）に答えましょう。

【春休みの出来事の一部】 文のはじめにある数字は、その文の番号を示しています。

①ぼくは、校庭で野球の練習を毎日がんばりました。その努力は見事に実りました。②ぼくたちのチームは、地区大会で優勝したのです。③今年の春休みは、とてもじゆう実したものとなりました。でも、反省していることもあります。④反省点は、用具の手入れをあまりしませんでした。これからは、練習だけではなく、用具の手入れもしっかりがんばりたいと思います。

（問い） ……部と——部とのつながりが合っていない文の番号を、①から④までの中から一つ選んで書きましょう。また、……部はそのままにして、文の意味が変わらないように、選んだ文を正しく書き直しましょう。

※解答は、解答用紙に書きましょう。

選んだ文の番号……

書き直した一文

正解の④と選択できた児童が43%で、その文を正しく書き直せた児童が19%でした。ここでは、「反省点は」と「用具の手入れをあまりしませんでした」とが合っていないことに気づく必要があります。さらに、主語に対応した書き方を身に付けていく必要があります。

【正解】
選んだ文の番号…④
書き直した一文
 （例）反省点は、用具の手入れをあまりしなかったことです。

【正答率】
 岡野小 ▼19%
 全国平均 35%

〈6年算数〉

問題内容(問題数)			正答率(%)	
			6年	
			全国平均	本校
算数 A	○成果	角の大きさ(2問)	76	△85
	●課題	折れ線グラフの読み取り(1問)	63	▼52
算数 B	○成果	論理的・発展的な考察と数学的な考え方【九九の表】(2問)	61	△71

A 問題 ○成果・・・角の大きさ

「角の大きさを求める問題(2問)」の正答率が85%(全国平均76%)でした。特に、 180° の角の大きさ理解の問題では、正答率が100%でした。これは、角の測定において、分度器の目盛りの数値を読むだけでなく、分度器で測定する前に「この角は 180° より大きく 270° より小さい」と角の大きさを見当づけてから測定するようにしてきた成果です。

A 問題 ●課題・・・折れ線グラフの読み取り

「折れ線グラフから変化の特徴を読み取る問題」の正答率が52%(全国平均63%)でした。今後は、複数の情報を表やグラフなどを用いてわかりやすく表現したり、特徴を調べたり、読み取ったりする学習活動を大切にしていきます。

B 問題 ○成果・・・論理的・発展的な考察と数学的な表現(九九の表)

「九九の表を観察し、見つけた性質を式に表現したり、説明したりする問題(2問)」の正答率は、71%(全国平均61%)でした。これは、授業の中で「なぜその式や答えになるのか」を言葉や式を用いてノートに書かせたり、説明させたりすることを日々行っている成果です。

課題があった問題

9

A, B, C, D, Eの地点について、同じ日の午前9時から午後5時までの1時間ごとの気温をそれぞれ調べました。

A地点の気温と、もう一方の地点の気温を比べるために、A地点とB地点、A地点とC地点、A地点とD地点、A地点とE地点の気温を、右のように4つのグラフに表しました。

右の4つのグラフの中で、下の2つのことが両方あてはまるグラフがあります。

- ・ A地点ともう一方の地点は、どちらも午前9時から午後2時まで気温が上がり続けていて、午後2時から午後5時まで気温が下がり続けている。
- ・ 午前9時から午後5時までの間で、もう一方の地点の気温よりも、A地点の気温の方が高い時刻と低い時刻がある。

上の2つのことが両方あてはまるグラフを、右の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

「時間の経過に伴う気温の変化の様子」と「同時刻の気温の違い」を読み取ることが必要です。しかし、一方の条件しか読み取れていない「1」を選択した児童が29%いました。

【正解】2
岡野小 ▼52% 全国平均 63%

